

モニタリング調査結果

種名： アズマイチゲ

調査者： 特定非営利活動法人境川の斜面緑地を守る会

調査地： 上鶴間

調査期間	気づいたこと
2018年1月 ~2018年4月	今年は開花時期が早いかと思われたが、平年並みだった。調査区では49個の開花があり、昨年と同水準。南東方向に新に飛地的な生育地が増え、それぞれの飛地生育地の開花数は 5 個、 8 個、 4 個だった。栄養繁殖だけでなく種子でも分布を広げていることが分かる。
2019年1月 ~2019年4月	暖冬だったが極端な少雨のためか開花は遅かった。調査区では開花数49個で昨年と同水準だったが、群生全体では開花数がかなり少なかった。また群生が東側に移動している。飛地生育地の開花数は 4個、 4 個、 1個と昨年より少なかった。
2020年1月 ~2020年4月	1月上旬に開花。寒い中で開花した個体は1ヶ月以上花弁を散らさずに咲き続けた。開花数は調査区で62個と昨年より多い。飛地生育地の開花数は 2個、 0個、 1個と少なかったが、 葉の数が大幅に増えている。初めて全開花数（蕾および咲き終わった花は除く）をカウントしたところ750個ほどで、総開花数は1000を超えているものと思われる。